HIJ新聞

シーズンごとにご紹介

ホームステイin千葉--2021

コロナ禍ホームステイ

【ファミリー紹介】
2020年はコロナの一年でしたね。ホームステイを希望されるゲストも本当に少なく、私たちもとても寂しい一年でした。そんなコロナ禍でお受け入れをしてくださったファミリーさんを紹介していただきたいと思います。

日課の散歩♪

今期間中は観光にも行けなかったので、どのように過ごして交流をされたのかお伺いしました。

ゲストはドイツから来日されたモーリスさん。部屋で過ごす時間も多かったそうですが、ランチタイムには息子さんとコンビニやスーパーでお弁当を買ったり、毎日一緒に1時間くらいかけて犬の散歩をしたりしていたそうです。

また車でタ飯の食材を買いに行きそうで、食べたいものを出してくれたそうです。限られた範囲で、たくさんの日本を伝えていただきました。

今は福岡の日本語学校に通っているモーリスさん、福岡に移動してからもSNSでやりとりをされているそうです。

真剣勝負！

モーリスに送った年賀状。Instagramにアップしていたそうです☆

発行所
Homestay in Japan

【ホームステイインジャパン季刊誌】
ホームステイ体験談や、ファミリーアンケートをもとに、初めて受け入れをされるファミリー様にも、わかりやすく身近に感じて頂けるようにご紹介しています。

ホームステイを終えて・・・（千葉県在住　Aファミリー）

【ゲストの人柄】
ドイツ人だから生真面目かと思っていたら、シャイな可愛い少年でした。屈託のない顔で笑う、旅が好きで、日本人の女の人と結婚したいと言っていました。とても素直な子でした。

【ゲストに人気のあった食べ物】
三ツ矢サイダー。ドイツにはないそう。部屋から出てきた！と思ったらサイダーをよく飲んでいました。あとは麻婆豆腐を美味しいと言ってました。

【ゲストが興味を持っていたもの】
ゲームかな？散歩のときは、街並みの写真を撮っていました。

【受け入れをしてびっくりした事（文化・習慣など）】
モーリスは驚くことはないですが、子どもだから何をしてもかわいかった。
ビッドは舌打ちする癖がありました。日本ではあまりやらない方がよいと伝えたら、舌打ちはアメリカでは普通のことで高校生にもそれを文化として教えていると言っていたのに、次に会った時は、考える時、ウーンと言ったり、おい！って突っ込んだりしていて、日本の文化にすっかり馴染んでいました。

先輩ファミリーからのお手紙

ホストファミリーしてみたいけどやっぱり不安だなぁ・・・というファミリー様に先輩ファミリーからの受け入れ後のアンケートをご紹介します！

♡心に残るゲストとの思い出♡

●小学生の娘の算数の宿題を見てくれた。娘とはけんかしたり、仲良く遊んでくれた。（東京Oファミリー　メキシコ男性）

●ゲストがインフルエンザにかかり病院に連れて行きしばらく部屋から出ないようにしてもらったが、その間にエアコンが壊れ、なんだかんだ大変だった（東京Kファミリー　台湾女性）

●関西旅行を全て計画手配してくれ連れてってくれた。バスの時間とかすべて調べてくれ楽しませてもらった（東京Iファミリー　中国男性）

●ゲストと誕生日が近かったのでケーキを買って一緒にお祝いした（東京Kファミリー　ドイツ女性）

●折り紙を教えたこと。おひなさまと一緒に記念撮影。（北海道Kファミリー　アメリカ女性）

いかがでしょうか？少しホームステイの受け入れを身近に感じて頂けましたでしょうか？留学生や旅行者、仕事で来る方など来日の目的、受け入れの期間、国籍は様々です。海外からの‘家族’を迎えてみませんか？

SNSで最新の情報をご紹介しています。ぜひご覧ください！

※右のQRコードから読み取りができます
みなさまからのお写真のシェアもお待ちしております♪

HPでは受け入れ先募集中の案件を随時更新しています！
http://www.homestay-in-japan.com/

Instagram　Facebook　ブログ